

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ  
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則  
(JASDAQ・コード番号 2 4 9 8)  
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦  
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

## 新たなビジョンおよび中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは、このたび、2025 年を目標年次とした、新たなビジョンおよび中期経営計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. これまでの経緯

私たちは、これまで、社会インフラに関するワンストップサービスを主体的に展開する想いを込め、2020 年のビジョン「社会インフラ創造企業～自らが社会を創造する担い手になる～」を掲げ、取り組んで参りました。その結果、売上高、営業利益が 7 期連続で増収増益になるとともに、2020 年の目標であった年間売上高 500 億円を 2 年前倒しで達成するまでの企業グループに成長して参りました。

### 2. 新たなビジョン

私たちは、更なる成長に向けて、2025 年のビジョンとして、「社会価値創造企業～自らが社会を創造する担い手になる～」を新たに決めました。

私たちは、様々な環境の変化に柔軟に対応するため、「革新」「挑戦」「変革」により、社会の変化を柔軟に捉え、既往の事業を充実するとともに、幅広い分野に事業を拡大し、“更なる社会価値の創造”の実現に取り組んで参ります。

#### ■革新（イノベーション）

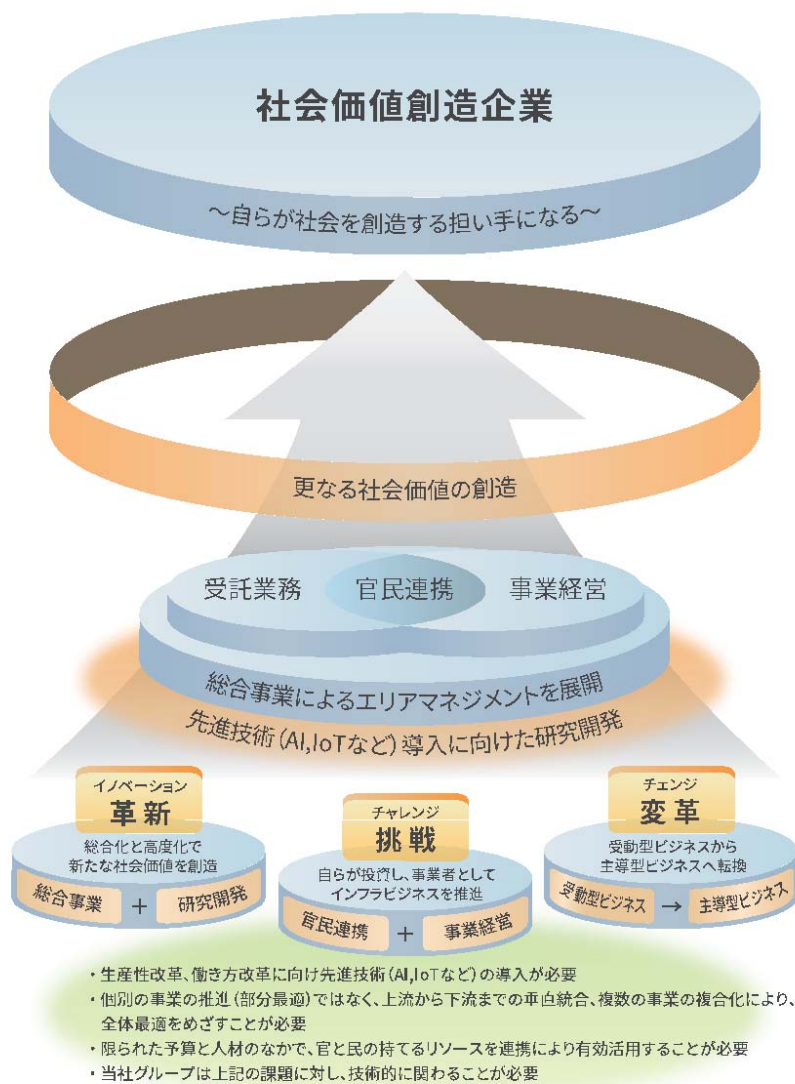
- ・事業の上流から下流までを実施する垂直統合と複数の事業の複合化による“総合事業”や、先進技術の導入に向けた“研究開発”の推進により、新たな社会価値を創造します。
- ・また、総合事業を地域や行政区域などの所定のエリアにおいて実施するエリアマネジメントを展開いたします。

#### ■挑戦（チャレンジ）

- ・自らが投資し、事業者としてビジネスを行う“事業経営”を推進するとともに、官と民が持てるリソースを最大限に有効活用する“官民連携”に積極的に取り組みます。

#### ■変革（チェンジ）

- ・受動型ビジネスから“主導型ビジネス”へ転換します。そこには、「革新」で示した総合事業や研究開発の展開、「挑戦」で示した事業経営や官民連携を自らが積極的に企画立案し、社会に更なる価値を提供するという思いがあります。



### 3. 2025 年中期経営計画

#### (1) 2025 年の目標

私たちは、ビジョンの実現に向け、2025 年 9 月期の経営目標として、売上高、営業利益、組織・人材、基盤整備を指標として決めました。これらの目標達成に向け、「基本方針」と「強化方針」を定め、社会価値創造企業を目指して参ります。

項目		2025 年の経営目標	
業績	売上高	700 億円以上	
	営業利益	30 億円以上	
組織・人材	社員数	3,100 人以上	
	有資格者	技術士	1,200 人以上
		博士	80 人以上
基盤整備	グループ経営基盤の強化に繋がる財務基盤の向上、IT 基盤の整備		

#### (2) 基本方針

##### ■事業創造・拡大

- ・グループの力を結集し、事業創造・拡大をワンストップで推進して参ります。
- ・事業領域の拡大、新たな価値の創出により、国内外における市場を拡大して参ります。

## ■人材確保・育成

- ・企業ブランドの強化による多様な人材の確保と、プロフェッショナル人材の育成を推進して参ります。

## ■基盤整備

- ・グループ内外の連携に資するグループ共通基盤の整備を推進して参ります。

### (3) 強化方針

#### ■個の強化

- ・5つの重点化事業〈インフラ整備・保全、防災、交通（高度化・総合化）、地方創生、海外新規開拓〉により、ナンバーワン・オンリーワンの技術やサービスを確立して参ります。
- ・総合事業、研究開発を推進し、新たな社会価値を創造して参ります。

#### ■国内外市場の競争力強化

- ・国内と海外の2軸で競争力を強化し、各市場における事業を拡大して参ります。
- ・国内はエリアマネジメントを全国に展開して参ります。
- ・海外は海外拠点整備や新たなグローバルビジネスを世界に展開して参ります。

#### ■連携の強化

- ・グループ内外のリソースの効果的な活用により、ブランド力をより一層向上して参ります。

## 4. 2019年9月期経営計画および2019年9月期3ヶ年経営計画

当社グループは、「2. 新たなビジョン」および「3. 2025年中期経営計画」に基づき、2019年9月期経営計画および2019年9月期3ヶ年経営計画について、下記のとおり策定いたしました。

### (1) 2019年9月期（第14期）経営計画

	2019年9月期（第14期）
売上高	54,000百万円
営業利益	2,100百万円
営業利益率	3.9%

### (2) 2019年9月期（第14期）3カ年経営計画

	2021年9月期（第16期）
売上高	59,000百万円
営業利益	2,400百万円
営業利益率	4.1%

以上